

2013 学校出前講座・中川小学校 4 年生 109 人アンケートについて

いつも UD のまちづくりにご理解とご協力いただきありがとうございます。
 中川小学校 4 年生 109 名への出前講座終了後、アンケートを実施いたしました。
 ご家庭の皆様にはお忙しいところ、誠にありがとうございました。その結果を
 まとめ、ご報告いたします。皆様の貴重なご意見は、県へも報告し、会の地域
 活動に活かさせていただきます。今後共、会の運営に温かいご声援とご協力を
 お願い申し上げます。HP でも掲載いたしておりますので、どうぞ、ご覧下さい。

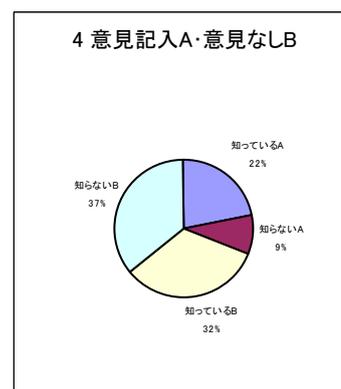
まとめについて

出前講座実施日 2014, 10 月 8 日 中川小学校 4 年生 109 人受講

《アンケート項目》

注：ユニバーサルデザインを以下 UD と表す（回答数 77 人／109 人）

	内 容	知っている	知らない
1	UD を知っている	70	7
2	学校で UD を学んでいる事	72	5
3	地域で UD を勧めている事	42	35
4	意見記入 A	17	7
	意見なし B	25	28



ご意見

4 欄・知っているの答 17 名のご意見

お腹が大きい時、近い駐車場に停めれてうれしかったです。子供達、大人がそういうときにも使ってよいと分かって絵暮れるよう、これからもひろめていってほしいです。

子供達が自ら気付くのが、大切。私の家の場合お年寄りの方と接する機会が少ないためお年寄りの困っている事柄を想像しにくい。もっとこのような講座を通して、弱者としての高齢者という事だけでなく、お年寄りと子供達が直接話す機会が増えればいいと思います。

子供達にとって安全で、すべての人々にとって生活しやすい街になれば最高ですね。

大変よい経験だと思います。今後もよろしくお願いします。

自分が困るなあと思うことは、他の人も困ること、自分がされたら嫌だなあ途
思うことは、他の人も嫌だと思うこと。困っている人に優しい気持ちで接する
事ができるか、ただ面白がってみているか、この勉強はいじめに対する子供の
意識とも、つながっている様に思います。声を掛けることが、出来るか出来な
いか、そこから教えて頂く機会をもっと作って頂きたいと思いました。

おもいやり駐車場や車いす駐車場に一般車が駐車していることを時々、見かけ
ます。とても残念に思います。学校でこういう機会を企画して子供達が学べる
事は、とても良いことで、ありがたい事だと思います。

先日公共施設の駐車場で、2パターンの絵を見付けました。学校で習った事によ
り、意識や関心の目が向けられるようになったんだなあと思いました。下の子
も一緒になって、この絵はどういう人かなあ勉強することができました。

学校で学習しているので、出掛けた時などに教えてくれ、親も勉強になります。
これからも積極的に取り組んでほしいと思います。

子供に身をもって教えていかなければいけない大切な事だと思います。小さな
事でも一人一人が少しずつ気をつけていく事で他の人にも伝わっていくと思
います。とても大事な勉強だと思います。親子で心がけたいと思います。

なかよし集会での八表、とても勉強になりました。大人である私達も取り組ん
でいかななくてはならないと思いました。

出前講座で、授業で話をきくだけでなく、実際に体を使って目でみて体験する
ことにより、思い出に残る体験になりました。

出前講座で、実際に自分達が体験できたことで、とてもよい経験になったよう
で、家庭でも色々教えてくれています。小さいうちから、こういった事を身近に
感じられる事は、とても大切だと思いますので、今後も続けて行っていただき
たいと思います。

嬉野といえば、中川駅周辺等は確かにユニバーサルデザインのみちづくりをし
ていますが、中川駅から離れていくとユニバーサルデザインのみちづくりも何
も無いと思います。嬉野全域（山の方）にそういうみちづくりが広がればい
いと思います。

普段分かっているけども行動出来ない事を勉強を通じて、困っている人に親切に出
来れば、いいなあと思います。自分がどれだけ恵まれているか？知ってもらえ
れば良いと思います。

いろいろと家でも話してくれました。今後も家の方からも子どもにしっかりと
伝えていきたいと思います。私達大人もUDの意識を持って生活したいと思
います。

いつも通っている道を、車いすで通るとどんな感じになるか実体験できて貴重
な一日になりました。

<p>体験してみて分かる事は、多くあると思うので良い機会だとおもいました。</p>
<p>4 欄：知らないの答7名のご意見</p>
<p>世の中にいろいろな人がいて、人それぞれに考え方や感じ方が違うという事を、体が不自由であろうが無かろうと常に周りを見て困っている人を自然に助けられる人に、出前講座を受けて勉強できる事はとても良い事だと思いました。</p>
<p>ユニバーサルデザインという言葉が広義すぎるので、ある程度まちづくりに対しては、目標を絞り込んでよいのでは？</p>
<p>ユニバーサルデザインと聞くと、子ども連れやお年寄り体の不自由な方の配慮とっていました。外国の方への文字表記は余り気づいてなかったです。自分だけでなく相手の方へ考えられる社会に近づいていくことは素敵なことだと想います。松阪もそうなることを望みます。</p>
<p>子どもと外を散歩した時店などが立ち並ぶ前の歩道に、点字ブロックがありました。それを見て子供が、この店に入りたい時は、どうするんだろう?と点字ブロックが入り口までつながっていない事を疑問に思ったり、ブロックの途切れた道の先の場合を心配したり、子ども心に色々な思いを抱いたのは、不自由な方への配慮を考える心が育っていく、大切な勉強の機会となりました。</p>
<p>普段体感出来ない体験を、させていただきました。アイマスクの体験では、「まったく、見えやんのやよ。すごいこわいよ」って言ってました。自分が体感した事で、目や体の不自由な方のために、どうしたらよいか。「できやん事を手伝ってあげる」といっていたので、助け合うことの大切さを学んだのではないかと思います。</p>
<p>いろいろな人の立場にたって、気持ちが考えられる人になってほしいと思っています。良い経験でした。</p>
<p>子どもが車いすやアイマスクの体験の話をしてくれました。困っている人を助けてあげられる勇気をもった子どもになってほしいし、役に立てた喜びを知ってもらいたいと思います。</p>

以上、できるだけ趣旨が変わらぬよう原文をそのまま、使用させていただきました。